事業支援・仕事・技術・資格の情報ページ

不払いや融資など仕事・経営の相談は遠慮なく東京土建の各支部事務所まで。

カレッジ入学式「やったもん勝ち！」4期の父が27期の22人に檄

4月6日、東京建築カレッジは2022年度の入学式を池袋校舎で開催。第27期生22人が、在校生、講師、指導員、受け入れ事業主、学校・組合関係者、来賓の皆さんが見守るなか、新たなる2年間のスタートを切りました。

中村隆幸東京土建委員長による来賓祝辞の後、小林謙二学校長による「2年間の学習目標」と題したミニ講義が行なわれました。

在校生からの歓迎の辞に続き、派遣事業主代表としてあいさつに立った㈱坂口建設の坂口誠さんは「一番やってほしいことは仲間を作ること。輪を広げればそれが糧となる」との言葉を贈りました。

閉会の前に、参観していたカレッジ4期生の川村雅彦さん（豊島支部）に司会から突然あいさつを求められる場面が。慌てながらも川村さんは、「2年間、やったもん勝ちです。挑戦した方がいいです。やっただけ必ず結果が出てきます」と檄を飛ばしました。

27期生の一人で川村さんの息子の禅（ぜん）さんは新入生の決意表明で、「これから2年間、いろんなことを学んでいろんなことを吸収して頑張っていきたい」と力強く抱負を語っていました。

川村雅彦さん（右）と決意表明する息子の禅さん

25期生10人の修了式

本部会館で卒制作品展示も

【東京建築カレッジ・吉川新吾記】東京建築カレッジの第25期生10人が3月26日、修了式を迎えました。一人ひとりの人生にとって、かけがえのない2年間になったことでしょう。

2020年に始まったコロナ禍の影響から、これまでで最低の入学生数（13人）・修了生数（10人）でしたが、授業態度や学校生活では先生方の評判が非常に良い期でした。

卒業制作への評価も高く、4月下旬から全3作品を「けんせつプラザ東京」（東京土建本部会館）1階ロビーに展示することになりました。

修了式で授与する特別賞の中で最上位の東京都職業能力開発協会会長賞は、ベテラン技能者として現場作業に従事する一方、時間をやりくりしてカレッジで学び、技能照査試験で学科・実技の両面で優秀な成績を収めた葛西佳二さん（内装・デザイン／世田谷支部）に贈呈されました。

また、東京土建委員長賞はみんなの模範となり、意欲を持って努力し、クラスの代表として仲間をまとめてきた石田凌さん（建築大工／葛飾支部）に贈られました。

修了証書を受け取り喜ぶ葛西さん（世田谷）

労働者供給事業 登録説明会に参加を 企業から相談も

【本部・北川誠太郎記】労働者供給事業は組合員の登録12人、提携企業3社となっています。パワービルダー系の企業からも労働者の供給についての相談もきています。現場単位での供給から正規雇用も含めた様々な雇用契約が可能です。労働者供給事業は、組合員の就労機会の確保（仕事確保）になり、労働協約の締結による建設業界のルール作りなどの展望があります。

労働者供給事業の登録は無料ですので、積極的に登録説明会の参加をお願いします。

●本部「労働者供給事業登録説明会」の当面の予定日

・登録希望者は支部で「仮登録申請」をお願いします。

○5月9日（月）19時～21時（受付開始：18時半）

○6月13日（月）19時～21時（受付開始：18時半）

○7月23日（土）10時～12時（受付開始：9時半）

※会場はいずれもけんせつプラザ東京となります。

●説明会に参加する際に用意する証明書類

①健康保険証のコピー、②運転免許証のコピー（有効期限内のもの）、③持っている資格証のコピー、④（雇用保険をかけたことのある人は）雇用保険番号のわかるもの、⑤年金番号のわかるもの（年金手帳のコピー）

資格講習コーナー

お申込み、お問合せは各支部技術担当者へ

【作業主任者】

足場5月17日～18日（火水）池袋、1万1500円

地山・土止め（掘削面高さが2m以上となる地山掘削と土止め支保工）5月24日～26日（火水木）池袋、1万7千円

有機溶剤（塗料・シンナーに含有のエチルベンゼンや塗料剥離剤のジクロロメタンでも必要に）5月18日～19日（水木）池袋、1万1500円

【特別教育など】

職長・安全衛生責任者①5月10日～11日（火水）池袋、②6月1日～2日（水木）池袋、1万4500円

足場①5月25日（水）池袋、②7月13日（水）池袋、7500円

フルハーネス①5月31日（火）池袋、②6月30日（木）池袋、8千円

【パソコン講習】

MOSエクセルアソシエイト5月14日～6月11日（土曜昼5回）池袋、4万円

【建築士講習】（東京土建ATEC）

建築士定期講習5月24日（火）池袋、1万円

求人

重量とび（正規）
㈲大和重設（江戸川支部）
☎03－5674－6766

建築施工管理技士、電気工事管理（正規）
㈱ハタ未来デザイン研究所（板橋支部）
☎080－5576－4473

外構、エクステリア（正規・請負）
㈱鈴木建巧（狛江支部）
☎090－4026－1918

現場管理（正規）
川端潔（北支部）
☎090－3621－3301

建築金物加工工事（正規）
㈱ハセケン（北支部）
☎090－2636－7179

管工事、設備工事管理（正規）
防長設備機工㈱（世田谷支部）
☎03－3429－5643

消防配管工事（正規）
田中設備（足立支部）
☎03－3850－8971

クロス職人（請負）
インテリア杉本（多摩西部支部）
☎080－9080－8230

電気工事士（正規）
㈱正和電気（文京支部）
☎03－5689－8326

左官工、見習い（正規・請負）
㈲飯村左官工業（江戸川支部）
☎090－5193－8822

土木作業員（正規）
㈱奥平工業（多摩西部支部）
☎042－659－3330

屋根工（正規）
玉置瓦店（府中国立支部）
☎090－2353－3278

住設組立、設備工事（正規）
㈱和氣産業（足立支部）
☎03－5838－0713

塗装工（正規・短期）
㈱西田建装（江東支部）
☎090－2458－2014

杭工（正規）
㈱柳誠興業（江戸川支部）
☎03－5879－7761

とび（正規）
㈱誠和興業（板橋支部）
☎070－4555－3070

型枠解体（短期）
㈱小山忠組（三鷹武蔵野支部）
☎080－1297－1109

社労士ネット ひとこと・コーナー 75

長時間労働を減らし 若者が入りやすい建設業に

市川さん

新年度が始まり、慌ただしいなかにも爽やかな新しい風が吹かれている事業所も多いのではないでしょうか。

今回は、時間外労働と時間外労働等割増賃金率について、2023年4月と2024年4月に大きく変わる点についてお話させていただきます。

まず、これまで中小企業には適用が除外とされてきた時間外労働が月60時間（法定休日出勤を除く）を超えると、超えた分から時間外労働割増率が2倍の50％に跳ね上がる仕組みが、2023年4月1日からは中小企業にも適用されることになります。

2つ目は「時間外労働の上限規制」の問題です。これまで厚生労働大臣の告示とされてきた「労働時間の上限規制」が、2019年に罰則付きで法律に格上げされ一般企業では適用されました。しかし、医師や自動車の運転業務の皆さんと一緒に建設業は、5年間の適用が猶予されていましたが、2024年4月1日に適用されることになります。

これにより、これまでは特別条項付き36協定の合意で、時間外労働の制限が外され制限なく事実上の青天井されてきたものが、年間720時間までとされたほか、単月で100時間、複数月平均で80時間までなど厳しく制限されることになります。

すでに多くの事業所では、生産性の向上をはかるなどの対策を講じていると思いますが、「遠い現場、渋滞する交通事情など労働時間の短縮は簡単ではないよ～」の声も聞こえてくるようですが、対策の第一歩は、自分の会社の労働時間を客観的にしっかりと把握することから始まります。長時間労働を減らして家庭と仕事の調和がとれた労働環境を実現することは、若い人が入職しやすい建設業につながります。私たち社会保険労務士も、そんな皆さんを応援していけるように頑張りたいと思っています。

社会保険労務士　市川　秀夫